

あつまる つながる まとまる 大いなる田園の町 あつま



広報

あつま

2017年

11月号

平成29年

NO.783





あつま国際雪上3本引き大会 参加チーム募集!!

冬の一大イベントとなった『あつま国際雪上3本引き大会』を開催します。
優勝賞金はなんと20万円!! また、豪華副賞もたくさんご用意しています。
ただいま、大会に参加する60チームを募集中! ぜひ、お友だちや職場の仲間
同士などでチームを作ってご参加ください!



- ・日時: 平成30年1月21日(日) 受付8時30分～ 競技開始10時～
- ・場所: かしわ公園野球場(本郷283-1)
- ・チーム編成: 競技者8人(うち1人は女性が参加すること)、登録は1チーム最大16人まで
- ・参加費: 1チーム8,000円(昼食にそばまたはうどん、おにぎりを用意します)
- ・申し込み: 持参・FAX・郵送にて申込書を実行委員会に提出してください

申し込み締切 12月12日(火)

申し込み
問い合わせ

あつま国際雪上3本引き大会実行委員会(町商工会内) 京町37番地
TEL 27-2456 / FAX 27-3877

厚真産 ハスカップ フェア in 札幌

札幌駅直結の商業施設にある3店舗とコラボレーションして
〈厚真産ハスカップフェア in 札幌〉を開催します。
フェア限定の商品が提供されますので、ぜひご賞味ください。

11月21日(火)～12月20日(水)



かゆさんちん

粥餐厅 札幌パセオ店

札幌市北区北6条西2丁目パセオWEST地下1階
☎011-213-5640

提供メニュー

豚角煮とキタアカリハスカップかゆ
ハスカップ杏仁



ショコラティエマサール パセオ店

札幌市北区北6条西2丁目
パセオWEST1階
☎011-213-5610

提供メニュー

厚真産ハスカップホワイトケーキ ヴレ



コスメキッチンジュサー 札幌ステラプレイス店

札幌市北区北5条西2丁目
札幌ステラプレイスCENTER地下1階
☎011-209-5547

提供メニュー

厚真産ハスカップのコールドプレスとスムージー

厚真町厚真産ハスカップブランド化推進協議会(産業経済課経済グループ内) ☎27-2486
Facebookで情報発信中! 「厚真町厚真産ハスカップブランド化推進協議会」で検索してください。

ひとのうごき

10月31日現在 ()内は前月比



人 □ 4,655人 (-3)
男 2,293人 女 2,362人



世帯数 2,153世帯 (+2)

10月1日～10月31日届出分

※窓口などで、広報紙への掲載についての確認ができた方を掲載しています

みなさんの声をお聞かせください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
- ・こんな疑問をもっている。

など、どんなことでも結構です。

※紙面は無記名ですが、住所や氏名、年齢は伺います。

まちづくり推進課企画調整グループ

☎ 27-3179 FAX 27-2328

「広報あつま」はホームページでもご覧いただけます

<http://www.town.atsuma.lg.jp/office/>

広報あつまの電子書籍はこちらから。
www.hokkaido-cbooks.jp

北海道内のすべてがそろった「電子書籍」ポータルサイト「Hokkaido e-books」

Hokkaido e-books

ホッカイドウイーブックス実行委員会(株式会社 須田製版 内) Tel.011-621-1000(代表)



※折り込みチラシを削減しています。

広報あつま 2017年 11月号 平成29年

もくじ CONTENTS

- ひとのうごき
- あつま国際雪上3本引き大会
厚真産ハスカップフェア in 札幌
- まちの家計簿
- お知らせ
- 10月のあつま
- クラブ・サークル・少年団・同好会 活動紹介
- 防災のページ
- 気象台ノート
歳末助け合いチャリティー即売会
- 地域おこし協力隊・作品紹介
- 厚高インフォメーション・クラス自慢
- 健康情報
- 介護予防講演会
- 保健の掲示板
- 子育て支援センター
- しゃべーる通信
- 情報ひろば

今月の表紙 COVER

10月2日、幌内地区に建設中の厚幌ダムで、試験
湛水が始まりました。北海道胆振総合振興局室蘭建
設管理部事業室治水課の樽林基弘課長ら関係者6人
がスイッチを押すと、湛水ゲートが降下しました。

今後は、計画する最高水位(サーチャージ水位)
まで水を貯め、ダムの安全性を確認します。



まちの家計簿

平成29年度 各会計の予算執行状況

平成29年9月30日現在

特別会計

特別会計は、市町村が行っている特別の事業に対して、支出や収入を分かりやすくするために一般会計とは分けて経理するものです。厚真町には現在、下表の6つの特別会計があります。

特別会計名	予算現額	収入		支出	
		収入済額	収入率（％）	支出済額	執行率（％）
国民健康保険事業	71,247	22,833	32.0	27,666	38.8
介護保険事業	52,730	18,919	35.9	22,296	42.3
介護サービス事業	1,793	45	2.6	799	44.6
簡易水道事業	150,039	15,858	10.6	9,775	6.5
公共下水道事業	20,320	2,244	11.0	6,508	32.0
後期高齢者医療	8,500	3,157	37.2	2,794	32.9

町債（地方債）

国などから借り入れた長期間の借入金をいいます。

区 分	金額（万円）
一 般	784,829
簡 易 水 道 事 業	656,365
公 共 下 水 道 事 業	110,766
合 計	1,351,959

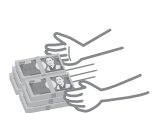
一時借入金

一時的に金融機関から借入れし、支払いに充てるお金をいいます。

区 分	金額（万円）
一 般 会 計	なし
特 別 会 計	なし

財 産

財産は、出資による権利、債権、土地・建物のほかに、特定の目的のために準備しておく元手の資金をいう基金があります。



出資による権利
17,759万円



債 権
15,988万円



基 金
533,580万円



土 地
25,193,464.6㎡



建 物
81,122.71㎡

町民1人・1世帯あたりの比較

※平成29年3月末の人口・世帯数で算出しています。

	予 算 (一般会計＋特別会計)	町 債 (地方債)	財 産		
			出資による権利 債権・基金	土 地	建 物
合 計	98億4,882万円	135億1,959万円	56億7,327万円	25,193,464.6㎡	81,122.7㎡
町民1人あたり (人口：4,659人)	211 万円	290 万円	121 万円	5,407㎡	17.4㎡
1世帯あたり (世帯数：2,144世帯)	459 万円	630 万円	264 万円	11,751㎡	37.8㎡

一般会計

一般会計は、市町村の財政の基本を示す家計簿といえるもので、税金などの収入を示す「歳入」と、その使い道を示す「歳出」の2つから成り立っています。

歳 入

	予算現額 (万円)	収入済額 (万円)	収入率 (％)
町 税	159,613	87,647	54.9
地 方 譲 与 税	7,800	2,364	30.3
地方消費税交付金	9,200	5,715	62.1
地 方 交 付 税	163,443	107,833	66.0
分担金・負担金	3,853	790	20.5
使用料・手数料	10,152	4,922	48.5
国 庫 支 出 金	59,429	9,157	15.4
道 支 出 金	50,006	15,545	31.1
財 産 収 入	6,492	3,680	56.7
繰 入 金	19,544	5	0.0
繰 越 金	20,354	19,462	95.6
諸 収 入	17,611	4,170	23.7
町 債（地方債）	130,827	0	0.0
そ の 他	21,929	5,494	25.0
歳 入 合 計	680,253	266,784	39.2

歳 出

	予算現額 (万円)	支出済額 (万円)	執行率 (％)
議 会 費	5,299	2,761	52.1
総 務 費	65,102	13,963	21.4
民 生 費	98,703	29,896	30.3
衛 生 費	23,052	8,352	36.2
労 働 費	2,805	1,318	47.0
農 林 水 産 業 費	104,655	24,360	23.3
商 工 費	20,687	8,501	41.1
土 木 費	121,487	29,145	24.0
消 防 費	33,788	15,371	45.5
教 育 費	48,746	20,161	41.4
公 債 費	75,257	32,404	43.1
給 与 費	80,093	38,103	47.6
予 備 費	579	0	0.0
歳 出 合 計	680,253	224,335	33.0

用語の説明

町税：町内の住民や企業などから集められるもの。町民税や固定資産税、軽自動車税、市町村たばこ税。

地方譲与税：自治体の財源として町が徴収すべき税を課税の技術上の理由などにより、いったん国が国税として集め、一定の基準により自治体に配分されるもの。

地方交付税：地方公共団体間の財源の不均衡を調整し、一定水準の行政サービスを確保できるよう財源を保障するもの。

国庫・道支出金：特定の行政目的を達成するために、国や道から町に交付されるもの。

町債(地方債)：自治体の借入金でその返済期間が2年以上にわたるもの。いわば家計における借金に相当するもの。

用語の説明

議会費：議員の報酬、手当などにかかるお金

総務費：町の一般的な事務、まちづくりなどにかかるお金

民生費：福祉の充実などにかかるお金

衛生費：医療の充実・ごみ処理などにかかるお金

労働費：労働者福祉事業などにかかるお金

農林水産業費：産業振興などにかかるお金

商工費：商工振興などにかかるお金

土木費：道路、河川の整備などにかかるお金

消防費：消防、災害対策などにかかるお金

教育費：学校教育・生涯学習の推進などにかかるお金

公債費：借入金の返済などにかかるお金

給与費：職員の給料、手当などにかかるお金

予備費：予備のお金

住宅関係の補助制度をご利用ください

建設課 住宅建築グループ ☎ 27-2325

地震対策と地球温暖化防止のため、住まいの整備にかかる費用の一部を補助しています。
補助対象となるものは下記の4項目ですので、ぜひご利用ください。

補助制度	補助金額	個別補助要件
① 既存住宅耐震改修費補助	上限30万円	昭和56年5月31日以前に着工した、耐震性能評点1.0未満の住宅の耐震改修工事 ※町外業者施工も対象となります。
② 住宅太陽光発電システム設置補助	【町内業者施工の場合】 1Kw当たり10万円（限度額30万円）	太陽光発電余剰電力の売買契約ができる設備、または発電電力をすべて自家使用とする設備を設置する場合（未使用品に限る）で、平成29年4月1日以降の設置かつ年度内に工事が完了し、電力会社との電力受給開始等ができる10Kw未満の発電システム
	【町外業者施工の場合】 1Kw当たり7万円（限度額20万円）	
③ ペレットストーブ等購入費補助	【町内の商店から購入の場合】 本体購入価格の2分の1（限度額15万円）	次のストーブの購入 1、木質ペレットおよびまき等を燃料として、本体材質が鋳鉄、中鋼板と同様以上のストーブ 2、1に類する耐久性を有するストーブ
	【町外の商店から購入の場合】 本体購入価格の2分の1（限度額10万円）	
④ 住宅リフォーム推進補助	リフォーム費用の5分の1 （①の工事と併用…限度額45万円） （②、③の工事と併用…限度額30万円）	上記①～③の工事等と併せて実施する住宅の改修または模様替えの工事 ※住宅リフォームだけでは該当になりません。 ※併用する工事によって限度額が変わります。

共通補助要件

- ・町税の滞納がない方。
- ・町内の住宅（店舗等の併用住宅含む）に施工・設置する案件に限ります。
- ・募集期限は平成30年3月30日（金）までです。ただし、募集は予算の範囲内で行うものとし、先着順です。予算の範囲を超えた時点で補助事業は終了となります。

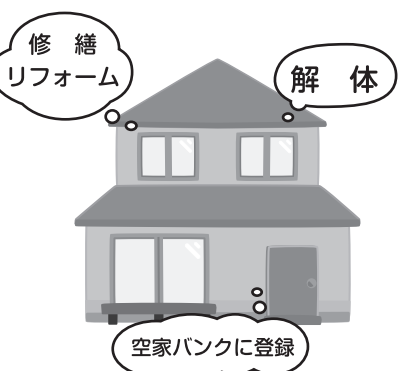
空き家をお持ちですか？

空き家の所有者の方には、使用していない建物が周囲に危険を及ぼさないよう適切な維持管理をお願いしています。空き家が原因で被害が起きたとき、責任を問われる場合もありますのでご注意ください。

修繕やリフォーム、解体など空き家の管理についてわからないことがありましたら、建設課建築住宅グループまでご相談ください。

また、使用できる建物については空き家バンクに登録していただければ、空き家をお探しの方にご紹介できます。

空き家バンクへの登録については、まちづくり推進課総合戦略グループ（☎ 27 - 3179）までご相談ください。



総合福祉センターにエレベーターができました

11月から総合福祉センターにエレベーター1台が設置されました。どうぞご利用ください。

問い合わせ 総合福祉センター ☎ 27-2327 （京町 165-1）

住基カードの電子証明書の有効期限が満了となる方はマイナンバーカードに切り替えを

町民福祉課 町民生活グループ ☎ 26-7871
（総合ケアセンターゆくり内）

マイナンバー制度の開始により、住民基本台帳カード（住基カード）および住基カードに格納する公的個人認証サービスの電子証明書の交付は、平成27年12月で終了しています。

住基カードの公的個人認証サービスの電子証明書は、有効期限満了までご利用いただけますが、電子証明書の有効期限が満了となった場合は、マイナンバーカードへの切り替えが必要です。

マイナンバーカードの交付の申し込みが集中した場合、カード作成に1カ月以上の期間が必要となり、交付が遅れる可能性があります。

また、マイナンバーカードは、制度上、即日交付ができません。

確定申告を電子申請（e-Tax）で行う予定がある方で、住基カードの公的個人認証サービスの電子証明書の有効期限満了を迎える方は、お早めにマイナンバーカードに切り替えをお願いします。

住民基本
台帳カードマイナンバー
カード

パスポートの年内の受け取りはお早めの申請を

町民福祉課 町民生活グループ ☎ 26-7871
（総合ケアセンターゆくり内）

年内（12月29日（金）まで）にパスポート（旅券）の受け取りを希望する方は、次の期日までに申請手続きをすませるようお願いします。

12月15日（金） 16時30分まで

申請書に不備がある場合などは、年内に受け取りができないこともありますので、年末年始に旅行を計画される方は、お早めの申請をお願いします。

※年末年始は窓口が混雑することがありますので、余裕をもってお越しください。



安平・厚真行政事務組合からのお知らせ

安平・厚真行政事務組合 ☎ 22-3151
町民福祉課 町民生活グループ ☎ 26-7871

◎ せん定枝の無料回収が11月で終了します

11月末日をもって、せん定枝の資源化回収が終了し、12月～翌年3月は『有料』扱いになりますので、毎週火曜日にもやせるごみ用（赤色）の有料指定袋を巻きつけて、ステーション横に出してください。



◎ 年末年始のごみ収集・自己搬入受入について

年末年始の休みは、12月31日（日）から1月3日（水）までの4日間です。この期間、収集および自己搬入の受入れはいたしません。1月4日（木）から、ごみ収集（生ごみ）と自己搬入受入を行います。



8日 厚真町秋の収穫祭 あつまルシェ2017

こぶしの湯あつま前広場で「あつまルシェ2017」が開催されました。このイベントは、町観光協会が厚真町の農産物や海産物を知ってもらおうと初めて企画したもの。この秋収穫されたばかりの厚真産新米のすくいどりやメークインの袋詰め放題、都市部では普段は近くで見る機会がないトラクターなどの農作業機械の展示など、町外からの来訪者が楽しめる企画が催され、近郊から訪れた多くの家族連れで賑わっていました。

同協会の池川徹会長は「近郊の都市部の方に、直接、足を運んでもらい、産地厚真を知っていただくことが大事。今後も継続していきたい」と述べていました。



11日 JAとまこまい広域が 新米50kgを学校給食に提供

JAとまこまい広域の秋永徹代表理事組合長らが役場を訪れ、町へ新米の厚真産さくら米（ななつばし）50kgを寄贈しました。

秋永代表理事組合長は「愛情を込めて作ったお米なので、おいしく食べていただきたいです」とあいさつ。近藤副町長は「子どもたちのために役立てていきたいと思います」とお礼を述べていました。寄贈されたお米は10月12日に、こども園と小中学校の給食で提供されました。



18日 パイロットや客室乗務員の仕事は？ 厚真中でAIRDO航空教室

厚真中学校（渋川賢一校長）で2017年度AIRDO航空教室が行われ、全校生徒65人が参加しました。

教室では、整備士、客室乗務員、パイロットの若手社員3人が仕事の内容についてクイズを交えて講話。また、客室乗務員とパイロットの機内アナウンスの体験や制服、スカートなどの着用体験も行われました。パイロットの機内アナウンスを体験した猪師望夢さん（3年）は「かまないできちんと伝えなければいけないので、大変だと思いました」と話していました。



20日 中村圭佑さんが軟式野球で全国大会に出場

中村圭佑さん（新町・厚真中3年）が8月26日から2日間、広島県で行われた第29回瀬戸内少年軟式野球広島県交流大会の北海道代表チームとして出場し、宮坂町長と遠藤教育長へ結果の報告に役場を訪れました。

チームは函館市や旭川市など道内各地からのメンバーで構成。メンバーは大会前1カ月に決まり、練習は全体で6日間ほどだったとのこと。短い期間で道内各地を回り、合宿や練習試合をしました。中村くんは「2試合目ではランニングホームランを打てて、すごく嬉しかったです。1回きりのチームでしたが、メンバー全員一丸となって声を出しながら頑張りました」と感想を話していました。



1日 もくいく 木育っていいね！ 森のひろば ～厚真でちょこっと森あそび～

豊沢地区の町環境保全林で、「森のひろば～厚真でちょこっと森あそび～」が開催され、町内外から約240人が来場しました。

この企画は昨年に引き続き2回目の開催。ロープを使った木登りやまき割り、馬そりなどを体験することで、またカフェブースではお茶や手作りのお菓子などが提供されました。

参加者は小春日和の中、思い思いに森とのふれあいを楽しんでいます。



2日 いよいよダムに水が！ 厚幌ダム試験湛水

幌内地区に建設中の厚幌ダムで厚幌ダム建設事業ダム本体工事湛水式が行われ、宮坂町長や施工会社職員など約100人が出席しました。

式典では、安藤ハザマ・岩田地崎・田中特定建設工事共同企業体厚幌ダム作業所の佐々木淳所長が「最盛期は430人で、一人ひとり持てる力を出し尽くして工事関係者一丸となってやってきました」とあいさつ。その後、北海道胆振総合振興局室蘭建設管理部事業室治水課の樽林基弘課長やJAとまこまい広域の秋永徹代表理事組合長ら6人が湛水ゲートの降下スイッチを押し、平成31年度の供用開始に向けた試験湛水が開始されました。



5日 英語でまちをプレゼン 厚南中でAPR授業

厚南中学校（細野輝彦校長）の全学年を対象とした厚真町を外国人に英語で紹介する活動（APR）が行われました。

生徒たちは、近隣市町村から来た外国語指導助手（ALT）らに北海道や厚真町についてのプレゼンをしました。手作りのパネルや折り紙などを使い、日本の文化や学校の部活動などを英語で紹介していました。また、言葉だけではなく、アイコンタクトや表情で相手に内容を伝えようと、積極的にコミュニケーションをとっていました。



7日 厚真で働く若者たち 町商工会青年部がインターンシップ

町商工会青年部主催で20～30代を対象とした「仕事と暮らし」がつながるインターンシップが行われ、道内外から3人が参加しました。

これは、同部創立50周年を記念した事業で、10月7日から2日間実施。1日目は、参加者が町内5企業に分かれ職業体験をしました。ハマナスクラブ厚真藤井店と有限会社市原精肉店で体験をした川又杏菜さん（北星学園大学3年）は、「1人暮らしの高齢者にとっては、お店の方とのちょっとしたあいさつなどが会話に繋がって独りじゃないと感じると思いました。接客にも地域のつながりを感じました」と話していました。

2日目は、苫小牧市で行われた町商工会と町農協青年部で構成されるあつま新鮮組（荒城一憲会長）主催のあつま特産市にスタッフとして参加し、青年部の活動についても学んでいました。





スポーツ吹矢体験会

設 立 平成28年6月
部 員 数 7～8人
対 象 小学生以上



開催責任者
白澤 賢一さん



スポーツ吹矢で元気になろう！

スポーツ吹矢は、5～10m離れた円形の的をめがけて息を使って矢を放ち、その得点を競うスポーツです。高い運動能力や腕力はいりません。性別・年齢を問わず手軽にゲーム感覚で楽しめます。

ゆっくりとした一連の動作のなかで、腹式呼吸と胸式呼吸の両方を取り入れた「スポーツ吹矢式呼吸法」を用いることにより、さまざまな健康効果も期待されます。

期待される健康効果	・延髄を活性化し体調を改善 ・体の隅々まで酸素を摂取 ・血液の循環促進と内臓の活性化 ・腸を刺激し働きを活性化 など
	・胸筋が鍛えられ胸式呼吸を強化 ・腹筋が鍛えられ腹式呼吸を強化

スポーツ吹矢の基本動作

1 礼をする

2 構える

3 筒をあげる

4 息を吐く

5 息を吸う

6 吹く

7 息を整える

8 礼をする

スポーツ吹矢を体験してみませんか？

メンバーを募集しています！

小学生から高齢者、車いすの方も楽しめる簡単なスポーツですので、ぜひ一度体験してみてください。見学もお気軽にどうぞ！
実力認定や競技会もありますので本格的に取り組みたい方も大歓迎です。



活動スケジュール

日時 金曜または土曜(月2～4回)
金曜…18:00～20:00
土曜…10:00～12:00
場所 総合ケアセンターゆくり

22日 町商工会青年部創立50周年の節目を祝う

町商工会青年部（金谷泰央部長）の創立50周年記念式典が、厚真中央小学校で行われ、町内外から約90人が出席しました。

式典では、同部木本幹英副部長が青年部宣言や誓いの言葉を述べた後、金谷部長が「この50年の思いを胸に刻み、さらに魅力のある町商工会青年部をめざして地域振興発展の先駆者として人と地域を繋ぎ、未来を描いていきたい」と式辞を述べました。

式典終了後は、会場を総合福祉センターに移し祝賀会が行われ、出席者はおいしい食事を囲みながら、50周年の節目を盛大に祝いました。



22日 町の教育に役立てて加賀谷さんが町へ1,000万円を寄附

今年の1月16日に77歳でご逝去された故・加賀谷明美さんのご遺族が役場を訪れ、加賀谷さんの遺志により、育英資金に役立ててと町に1,000万円を寄附しました。

宮坂町長は「進学を志す子どもたちを支援するため、有効に活用させていただきます」とお礼を述べていました。



26日 佐藤秋夫さん(上厚真)が法務大臣表彰を受賞

保護司の佐藤秋夫さん（上厚真・76歳）が、法務大臣表彰を受賞し、札幌市で表彰状の伝達を受けました。佐藤さんは平成10年に保護司となり、現在まで19年間、犯罪や非行など罪を犯した人たちの改善更生や犯罪予防に尽力されました。

表彰を受け佐藤さんは、「対象ケースの方に心を開いてもらうまでが大変でした。関係皆様のご協力のおかげで今回受賞できたと思います」と話していました。



27日 町教育委員の森本早苗さん(新町)へ感謝状

今年の10月17日をもって町教育委員を退任された森本早苗さん（新町・64歳）に、役場で宮坂町長から感謝状が贈呈されました。

森本さんは平成21年10月に町教育委員に就任し、2期8年にわたり教育委員として教育行政や文化スポーツの振興に尽力されました。

森本さんは、「周りの皆様のおかげで、2期務めることができました」と感謝を述べていました。



初冬期の降雪や積雪に注意

これから本格的な降雪の季節に入ります。天気予報で「曇り時々雨か雪」など、徐々に雪の言葉が入りだします。

11月でも年によっては、発達した低気圧の通過後、強い冬型の気圧配置となり、内陸や山沿いでは大雪になることもあります。

気象台で発表する大雪注意報は、地域により違いがありますが、胆振・日高地方では12時間で20～30cm、大雪警報は12時間で40～50cmを予想する場合に発表します。

また、初冬や晩冬期において、時节的に雪が顕著に見込まれる場合には、注意報の予想まで達しない場合でも「雪に関する気象情報」を発表し、交通障害等の注意を呼びかける場合もあります。

初冬期においては、車を運転する方々にとって、冬道に慣れていない時期でもあります。

日や時間によって、路面状況が大きく変化します。

少しの積雪や晴れていても霜により、日陰や夕方・夜間・早朝は特に路面凍結する場合があります、運転中に視認しにくい「ブラックアイスバーン」に変化することもあります。

大雪注意報や警報、また気象情報が出ていない場合でも、天気予報で「雪」の言葉がある場合には、必要な準備をお願いします。



気象台ノート



問い合わせ 室蘭地方気象台 ☎0143-22-4249



物を大切にする環境づくりをめざし、たくさんの町民の皆さんから寄付していただいている「歳末助け合いチャリティー即売会」を今年も開催します。

寄付していただいた物品は安価で販売し、即売会での収益金の一部を歳末助け合い募金に寄付します。

皆様のご協力とご来場をお待ちしています。

と き 12月1日(金) 10時～12時
と ころ 総合福祉センター2階青年室

寄付のお願い

衣類、運動用品、台所用品の寄付をお願いします。

※衣類については洗濯してあるもの。

※家電用品、家具など大きくて運びにくいものはお断りしています。

◎ 回収期間

11月13日(月)～11月22日(水)

◎ 回収場所

地区のコミュニティ推進員のお宅または総合福祉センターまで

なお、売れ残った商品の処分に費用が発生することから、精査の上ご協力いただきますようお願いします。

町コミュニティ運動推進協議会事務局（まちづくり推進課企画調整グループ内）☎27-3179

繊維リサイクルのお願い

繊維リサイクルとは、古衣料をウエス（工業用雑巾）に再生することです。

「チャリティー即売会には古すぎてダメだけど、繊維リサイクル用としてなら良いかな」という衣料がありましたら、繊維リサイクルについてもお協力ください。

◎ 回収ボックス(通年)

総合福祉センター、厚南会館、こども園つみき、宮の森こども園（上厚真）に設置しています。

「もしものとき」は明日かもしれない

問い合わせ 総務課研修防災グループ ☎27-2322

防災のページ 第7回 非常持出品と非常備蓄品について



非常持出品は、災害から避難するとき最初に持ち出すもので、非常備蓄品は、復旧するまでの数日間を支えるものです。用途に合わせて事前に用意しておきましょう。

なお、厚真町防災ハザードマップに「必需品チェックリスト」がありますので、併せてご活用ください。

非常持出品の例



懐中電灯 可能であれば1人に1つずつ用意

携帯ラジオ 小型で軽く、AMとFMの両方を聞けるもの（最近では、手動で充電できるものや携帯電話の充電ができるものなどがあります）

予備乾電池 懐中電灯や携帯ラジオの予備に

非常食・水 缶詰やクラッカーなど、火を通さずに食べられるもの、水はペットボトル入りが便利

貴重品 多少の現金（公衆電話を利用するための硬貨があると便利）、健康保険証のコピーなど

救急セット 傷薬、ばんそうこう、解熱剤、かぜ薬など（常備薬とお薬手帳(写)を必ず用意）

その他 ヘルメット、下着類、軍手、ライター、ナイフ、ティッシュなど

非常備蓄品の例



食料品 缶詰やレトルト食品など非常食3日分、できれば7日以上を備蓄。高齢者や子ども、アレルギー体質者など配給された食事をとることが難しい家族がいる場合には、その事情に合った食料を多めに備蓄

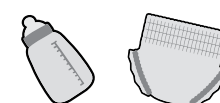
水 飲料水は大人1人あたり1日3ℓが目安で、3日分、できれば7日以上を用意。また、水の配給を受けるためのポリ容器などがあると便利

燃 料 卓上コンロ、携帯コンロ、固形燃料、ガスボンベ

工 具 ロープ、バール、はさみ、のこぎりなど

その他 簡易トイレ、毛布、寝袋、ラップ、食器類、使い捨てカイロ、マスク、シート、筆記用具など

こんな用意もしておきましょう

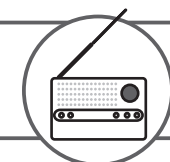


- ・乳幼児のいる家庭 粉ミルク、ほ乳瓶、離乳食、スプーン、おむつ、清浄綿、おんぶひも、バスタオルまたはベビー毛布、ガーゼなど
- ・妊婦のいる家庭 脱脂綿、ガーゼ、さらし、T字帯、清浄綿および新生児用品、ティッシュ、ビニール風呂敷、母子健康手帳など
- ・要配慮者のいる家庭 着替え、おむつ、ティッシュ、障害者手帳、補助具の予備、常備薬、予備のメガネ、緊急時の連絡先表など

「定期的なチェック」を忘れずに

非常持出品や非常備蓄品は、半年に1回程度の割合で中身を点検しましょう。飲料水や非常食の賞味期限のチェックをはじめ、医薬品などの使用期限、電池切れなどの確認は重要です。

また、家族構成や健康状態の変化などによっても必要となるものや量が変わってきます。いったん準備しても安心せず、定期的な見直しを忘れずに行いましょう。



町では、防災行政無線（災害情報や町からのお知らせが放送されます）を無償貸与しています。



Vol.217

充実「厚高ライフ！」



強歩大会



防災訓練

・10月6日
「中学生二日体験入学」
胆振管内の中学3年生を対象に、厚高の良さを知ってもらうために実施。当日は、60人近い中学生・保護者等の参加がありました。

・9月22日
「全校強歩大会」
保護者や警察官、交通安全協会の方々の協力の下、快晴の秋晴れの中、18.6kmを出場者全員が踏破。昨年は荒天による中止であったため2年ぶりの開催でした。

陸上自衛隊の協力を得て、災害発生時の受傷者搬送法の体験実習や災害時の装備などの学習しました。災害時の自衛隊の活躍ぶりがよくわかりました。

・9月21日
「セーフティコールあつま」
ボランティアクラブが参加し、町民の方々と一緒に交通安全啓発活動を行いました。

・9月20日
「交通安全教室」
苫小牧警察署・町交通安全推進委員を講師にお招きしました。

今月も、厚高生は充実した学校生活を送っています！

厚真町 地域おこし 協力隊



地域おこし協力隊 林業支援員
いのせ かいいゅう
市瀬 魁竜さん (24歳)

着任 平成28年7月(2年目)

出身地 神奈川県横浜市

活動内容 林業事業者や森林組合などで林業を勉強しています。

file.14

> 最近はどんな活動をしていますか？

(有)丹羽林業で研修しています。実際の現場で先輩たちに教わりながらさまざまな経験を積んでいます。

最近の間伐を行っています。太く大きな木を育てるためには多くの作業が必要なんだな、と実感しています。少し前には、地域おこし協力隊の西埜さんの作業現場に同行し、大きな馬が木を運搬の様子を見て感動しました。

10月に開催した森あそびイベント「森のひろば」では、実行委員会のメンバーとして案内板の作成や会場設営の準備をしました。

> 今後の活動や目標について教えてください。

今年の冬は、かまた木炭で木炭づくりの研修を受ける予定です。「木を育てる」「木を伐る」といった林業ではなく、木を加工して商品を作り出す林産に関わるのは初めてなので楽しみにしています。

また、任期中に重機の免許を取得したいと考えています。

まだまだ知識も経験も浅く、研修先の皆さんにご迷惑をかけることが多いのですが、早く一人前になれるように頑張りたいです。

クラスじまん!

上厚真小学校
1年生

書いてくれたのは…
とびおか えり
飛岡 枝里先生



上厚真小学校1年生は、男子15人、女子6人、計21人の元気いっぱいのクラスです。学級では、「目と耳で話を聞こう」「相手に伝わるように話をしよう」「友達を大切にしよう」「最後までがんばろう」という4つの目標をたて、目標を全員が達成できるように、頑張っています。

1年生になって6カ月がたち、学校生活にも大分慣れ、給食を自分たちで盛り付けられるようになったり、係の仕事を進んで行うなど、自分たちでできることが増えてきました。

掃除は、異学年のグループで行っているのですが、お兄さん、お姉さんに教えてもらいながら、自分で次に何をやるのかわかって動くことができるようになってきました。

10月には、学習発表会があり、1年生は器楽と歌、ダンスの発表を行いました。練習を休み時間にも進んで行う姿も見られ、初めての学習発表会は、大成功でした。

友達を思いやることができ、苦手なことにもチャレンジできるスーパー1年生に成長できるように、1日1日を大切に過ごしていきたいと思っています。

短歌

残る葉も初冬の風に揺すられて裸木となりしやちだもの木々
常よりふかき味わい深蒸茶ほつと和みぬ至福の時ぞ
和太鼓の塊打てるコンサート赤い襟に汗はとばしる
京町 木村百合子
浜厚真 山田志津
本郷 本田博子



ほくのわたしの作品紹介



あつ ま ちゅうおうしょうがっこう ねん
厚真中央小学校 2年
かまだ める さい
鎌田 愛琉さん (8歳)

ウサギの目の色が混ざらないよう気を付けました。ブドウを描くのが難しかったです。



あつ ま ちゅうおうしょうがっこう ねん
厚真中央小学校 2年
丸山 さくらさん (8歳)

ウサギが可愛くて好きなので描こうと思いました。虹はたくさん色を使って上手く描けました。

65歳以上の
町民の皆さまへ

介護予防講演会

これから寒い時期を迎えますが、元気に過ごすためのヒントがたくさん盛り込まれた内容です。
皆さまお誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。

その1 笑って元気！ 笑いヨガ&脳トレで心もからだも健康に

最近、ちまたで話題の笑いヨガ。
椅子に座って行うので、足・腰に不安がある方でも参加できます。

11月29日(水)
13時30分～15時30分

場 所 総合ケアセンターゆくり2階 介護学習室
内 容 笑いヨガ（「笑いの体操」と「ヨガの呼吸法」を合わせた運動）、脳カトレーニング
講 師 笑いヨガティチャー 加藤 純子 氏

その2 健康カラオケ教室 カラオケ機器を使用した認知症予防

第一興商（株）などが開発したカラオケを使った認知症予防プログラムです。

12月13日(水)
13時30分～15時30分

場 所 総合ケアセンターゆくり2階 介護学習室
内 容 専門のインストラクターの歌に合わせて体操やゲームを行います。
講 師 第一興商(株) 健康カラオケインストラクター

申し込み・問い合わせ

地域包括支援センター ☎ 26-7871 担当：麻生、中林
(総合ケアセンターゆくり内)

申し込み締切

11月22日(水)

北海道後期高齢者医療広域連合からのお知らせ

北海道後期高齢者医療広域連合の第3次広域計画(原案)および 保健事業実施計画(第2期)(原案)に関する住民意見募集について

北海道後期高齢者医療広域連合は、道内179市町村との連携のもと、後期高齢者医療制度を運営している特別地方公共団体です。この度、広域連合では、広域連合と市町村が連携しながら処理する事務について定めた「第2次広域計画」および被保険者の健康の保持増進事

業のための「保健事業実施計画」が平成29年度末で終了することから、平成30年度からの新たな計画を策定します。

この計画の策定にあたり、次のとおり広く住民の皆さまからご意見を募集します。

○募集案件について

- 【募集案件】 北海道後期高齢者医療広域連合第3次広域計画(原案)
北海道後期高齢者医療広域連合保健事業実施計画(第2期)(原案)
【募集期間】 11月29日(水)～12月28日(木)(必着)

○計画(原案)および募集要領の閲覧方法について

意見募集の開始日から、北海道後期高齢者医療広域連合ホームページ(<http://iryokouiki-hokkaido.jp/hotnews/detail/00000225.html>)に掲載するとともに、北海道後期高齢者医療広域連合および町民福祉課町民生活グループで閲覧できます。

北海道後期高齢者医療広域連合 〒060-0062 札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館6階 ☎011-290-5601
町民福祉課 町民生活グループ(総合ケアセンターゆくり内) ☎26-7871

今月の担当

保健師 たつざき ひさえ

我が家は1人が風邪を引くと夫と息子たちは次々と感染しますが、私と娘には感染しないことがしばしば。女性は強いんですね。(笑)



健康情報

正しい方法で インフルエンザを予防しよう

加湿器について

インフルエンザの流行する季節になると、自宅や職場で加湿器を使用したり、マスクを着用する人を見かけることが多くなりますが、きちんと効果は出ているのでしょうか？
今月は、加湿器とマスクを使った正しいインフルエンザの予防方法について紹介します。

乾燥が気になるこれからの季節は、毎日のように加湿器を使用する方も多いでしょう。インフルエンザウイルスは乾燥した空気を好むので加湿器を使用することはインフルエンザ予防のひとつです。
しかし、加湿器を正しく使用しないと加湿器病というアレルギー等の病気を招いて、その結果インフルエンザをはじめとする感染症にかかる可能性が高くなります。
加湿器の給水タンクやフィルター部分に外から見えないカビやレジオネラ菌が発生し、加湿器の吹き出し口から室内に巻き散らすことがあります。こうして汚れた空気を吸い込むことでアレルギー症

状を発症することがあります。

正しい加湿器の使用方法

- ①毎日、加湿器の給水タンクの水を取り換えて、注ぎ足しはしないようにしましょう。
- ②ぬれた吹き出し口は、しっかりと拭きましょう。
- ③ミネラルウォーターや浄水器の水はカビが発生しやすいので塩素を含んでいる水道水を使用しましょう。
- ④しまつてあった加湿器を使い始める時は掃除してから使用しましょう。(クエン酸や加湿器専用洗剤を使用するのもよい)
- ⑤外壁に面する壁や部屋の隅に加湿器を設置すると壁にカビが発生しやすくなるので避けましょう。
- ⑥洗濯物を部屋干しするときは加湿器の使用を避けましょう。
- ⑦自宅に湿度計を設置して湿度が40～60%に保たれるようにしましょう。
- ⑧フィルターや吹き出し口などは、1週間を目途に掃除しましょう。

マスクについて

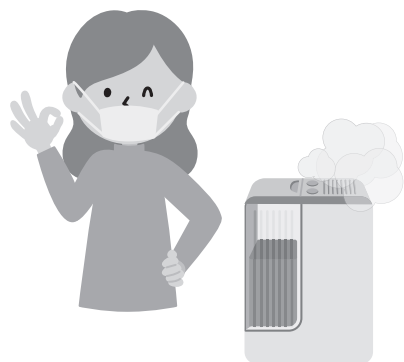
外出する時は予防のためにマスクを着用する方が多いと思いますが、正しいマスクの着用方法はご存知でしょうか。ある調査では73%の人が正しくマスクを着用していない、という結果が出ました。せっかくマスクを着用しても効果がなければインフルエンザを予防できません。自分に合ったマスクを選び、正しくマスクを着用しましょう。

正しいマスクの着用方法

- ①N95など感染予防効果の高い高性能マスクを選びましょう。
- ②鼻、顎をしっかりと覆い、顔にフィットするようにサイズと形を選びましょう。(マスクを両手で覆ってマスクから息が漏れていないかを確認)
- ③ポケットが下向きになるようにつけましょう。
- ④ノーズフィッターがある場合は鼻の形に合わせて押さえましょう。
- ⑤マスクは毎日、交換しま

しょう。
⑥マスクを外す時はフィルター部分には触れないようにゴム紐を持って外し、処分した後は手洗いをしましょう。

加湿器とマスクを正しく使用しインフルエンザを予防しましょう。また、インフルエンザ予防には、ワクチン接種も有効です。ワクチンを接種しても感染する可能性がありますが、症状が比較的軽くすむ傾向にあります。
町では、12月29日(金)まで、あつまクリニックでインフルエンザの予防接種を実施しています。完全予約制ですのであつまクリニックへ直接予約してください。





保健の掲示板



保健所の相談・検査をご利用ください 問い合わせ 苫小牧保健所 ☎ 0144-34-4168

相談・検査の名称	内 容	日 程	受付・予約
総合保健・医療相談	保健・医療・福祉などの相談	毎週 月～金※祝日除く	随時受付
女性の健康相談	妊娠、出産、子育てなど女性の心身の相談	12月19日 月	予約：苫小牧保健所 ☎0144-34-4168
こころの健康相談	こころの病気・思春期の不適応などの相談	12月18日 月	
肝炎ウィルス検査	感染が疑われる方は無料(要事前確認)	12月5日 月	
骨髄バンク登録	登録の基準があります	12月5日 月、19日 月	
HTLV-1抗体検査	検査日の2日前までに予約してください	12月5日 月	予約：エイズ専用電話 ☎0144-35-7474
HIV抗体検査(エイズ相談)	無料、匿名検査(要事前確認)	12月5日 月※夜間検査 6日 月、19日 月	

5日は夜間検査を実施します。詳しく21ページをご覧ください。

12月の日曜・祝日当番医 診療時間9:00～17:00

日程	区分	病 院 名	住 所(苫小牧市)	電話(0144)
3日 (日)	内科系 外科系	川口小児科医院 みらい整形ペインクリニック	しらかば町6-15-27 北栄町1-22-43	73-0500 53-7100
10日 (日)	内科系 外科系	方安庵青雲町クリニック 同樹会苫小牧病院	青雲町2-12-16 新中野町3-9-10	61-5555 36-1221
17日 (日)	内科系 外科系	苫小牧呼吸器内科クリニック 苫小牧日翔病院	双葉町3-7-3 矢代町2-9-13	35-0002 72-7000
23日 (土祝)	内科系 外科系	いちむら小児科医院 三上外科整形外科	ときわ町5-18-5 元中野町3-8-14	67-1111 33-7815
24日 (日)	内科系 外科系	吉川医院 山下医院	表町5-2-3 大成町1-7-3	34-4565 72-8828
31日 (日)	内科系 外科系	とまこまいこどもクリニック 苫小牧日翔病院	住吉町1-2-8 矢代町2-9-13	33-1050 72-7000

苫小牧市夜間休日急病センター

夜間・休日・年末年始は急病センターも診察を受け付けています。

診療科目 内科・小児科

住 所 苫小牧市旭町2-9-2

電 話 0144-32-0099

月～金曜	19:00～翌朝7:00
土曜	14:00～翌朝7:00
日曜・祝	9:00～翌朝7:00

北海道救急医療・広域災害情報システム

近くの医療機関などが検索できます
<http://www.qq.pref.hokkaido.jp>
☎0120-20-8699
☎011-221-8699(携帯・PHSから)



子育て支援センター

12月のカレンダー

㊦ 厚真子育て支援センター ㊧ 厚南子育て支援センター

月	火	水	木	金
				1
				(自由開放)
4	5	6	7	8
(自由開放)	(自由開放) (子育て相談)	冬のてしごと (自由開放)	㊦ 乳幼児相談 (自由開放) (子育て相談)	(自由開放)
11	12	13	14	15
(自由開放)	(自由開放) (子育て相談)	㊧ 子育て講座 (自由開放)	(自由開放) (子育て相談)	(自由開放)
18	19	20	21	22
(自由開放)	(自由開放) (子育て相談)	㊦ クリスマス会 10:00～ (自由開放)	㊧ クリスマス会 10:00～ (自由開放)	(自由開放)
25	26	27	28	29
(自由開放)	(自由開放) (子育て相談)	(自由開放)	(自由開放) (子育て相談)	(自由開放)

(自由開放) 9:00～11:30、13:00～14:00 (子育て相談) 14:00～16:00(火・木) ※事前の連絡をお願いします。

冬のてしごと

～森と羊毛のクリスマスリース作り～

時 間：6日 月 9:30～12:30

場 所：厚南子育て支援センター
交流スペース

主 催：教育委員会
指 導：自然体験活動指導者えんりっと 他
内 容：ニオイヒバ、トドマツと羊毛のコラ
ボレーション・リース作り、お茶と
軽食のおしゃべり時間

申し込み・問い合わせは教育委員会社会グループ(☎27-2495)まで。子育て支援センターでも申し込むことができます。

子育て講座「親子で骨盤ダイエット」

時 間：13日 月 10:00～11:00

場 所：厚南子育て支援センター

講 師：マ・シェリ 代表 藤田ゆかさん

対 象：就学前のお子さんと保護者
持ち物：バスタオル、タオル(汗ふき用)、飲み物、動きやすい服装

予 約：6日 月 まで

問 い 合 わ せ
予 約 ・ ご 相 談

厚真子育て支援センター ☎27-2438
京町152 (こども園つみきに併設)

厚南子育て支援センター ☎28-3155
上厚真258-7 (宮の森こども園に併設)

健診・相談

乳幼児相談

対 象	平成28年9月8日～平成29年10月7日生まれのお子さん(生後2カ月～14カ月)と保護者
と き	12月7日(木) 10:00～11:15
と こ ろ	厚真子育て支援センター
持 ち 物	母子健康手帳、バスタオル

予防接種

◎ 日程が決まっている予防接種

MR混合(麻しん・風しん)

対 象	①生後12カ月～24カ月までのお子さん ②平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれのお子さん(小学校就学前の1年間)
日 程	12月25日(月)～12月29日(金) ※26日(火)と28日(木)・29日(金)午後は休診
受 付	町民福祉課健康推進グループ(接種当日)
接 種 場 所	あつまクリニック
持 ち 物	母子健康手帳、印鑑

◎ 予約が必要な予防接種

BCG

対 象	生後5カ月～1歳未満 ※ヒブ・肺炎球菌・四種混合の初回3回終了してからの接種
接 種 場 所	①あつまクリニック 毎週月曜午前・水曜午後・金曜午後 ②渡邊医院 毎週火曜・金曜 14:00～15:00
予 約 先	①あつまクリニック(1週間前まで) ②渡邊医院(前日まで)
受 付	①町民福祉課健康推進グループ(接種当日) ②渡邊医院(接種当日)
持 ち 物	母子健康手帳、印鑑

おたふくかぜ(任意)

対 象	1歳～3歳未満 ※任意の予防接種ですが町独自の助成により無料 ※すでに罹患済みの方は対象外
接 種 場 所	あつまクリニック 毎週月曜～金曜 ※第2・第4火曜、木曜午後、祝日は休診
予 約 先	あつまクリニック
受 付	町民福祉課健康推進グループ(接種当日)
持 ち 物	母子健康手帳、印鑑

小児マヒ(ポリオ)

対 象	生後3カ月～90カ月未満 ※生ポリオワクチン(2回)および四種混合ワクチンをすでに受けている場合は不要
標 準 的 な 接 種 時 期	(初回)生後3カ月～12カ月に3回 (追加)初回後12カ月～18カ月後に1回
予 約 先	町民福祉課健康推進グループ(1週間前まで)
受 付	町民福祉課健康推進グループ(接種当日)
接 種 場 所	あつまクリニック 毎週月曜～金曜 ※第2・第4火曜、木曜午後、祝日は休診
持 ち 物	母子健康手帳、印鑑

◎ 随時受付している予防接種

①B型肝炎

対 象	生後2カ月～1歳未満
標準的な接種時期	(初回)27日以上あけて2回 (追加)1回目終了後から20週～24週あけて1回

②ヒブ

対 象	生後2カ月～60カ月未満
標準的な接種時期	(初回)生後2カ月～7カ月(27日以上あけて3回) (追加)生後7カ月～13カ月に1回

③小児肺炎球菌

対 象	生後2カ月～60カ月未満
標準的な接種時期	(初回)生後2カ月～7カ月(27日以上あけて3回) (追加)生後12カ月～15カ月(初回後60日以上あけて1回)

④四種混合(ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)

対 象	生後3カ月～90カ月未満
標準的な接種時期	(初回)生後3カ月～12カ月に20日～56日あけて3回 (追加)初回後12カ月～18カ月に1回

⑤日本脳炎

対 象	3歳～9歳 ※特例で20歳未満まで接種ができます。詳しくは町保健師にお問い合わせください。
標準的な接種時期	(1期初回)3歳：6日～28日あけて2回 (1期追加)4歳：1期初回(2回)終了後の約1年後に1回 (2期)9歳：1回

⑥水痘(水ぼうそう)

対 象	生後12カ月～36カ月未満 ※すでに罹患済みの方は対象外
標準的な接種時期	(初回)生後12カ月～15カ月未満に1回 (追加)初回後6カ月～12カ月後に1回

①～⑥共通

日 程	毎週月曜～金曜 ※第2・第4火曜、木曜午後、祝日は休診
受 付	町民福祉課健康推進グループ(接種当日)
接種場所	あつまクリニック
持 ち 物	母子健康手帳、印鑑

あつまクリニック 年末年始のお休み

12月29日(金)午後～1月3日(水)

※町民福祉課の新年の予防接種受付は
1月9日(火)から開始します。



第2回しゃべーるフェスタ開催

フリーマーケットや模擬店で、終日賑わう
ノスタルジーを感じる、昭和の車30台が勢ぞろい

10月9日の体育の日、まちなか交流館しゃべーるを中心に、第2回「しゃべーるフェスタ」を開催しました。

曇り空の中、300人以上のお客様がお越しになり、秋の一日を思い思いに楽しんでいました。

会場には、近隣市町から昭和の旧車30台が展示され、訪れた人たちの中には若い時に乗り回した車に出会い、青春時代を思い起こしながら、車談議に花を咲かせる姿も多く見受けられました。

また会場には、フリーマーケットや模擬店が設けられ、無料の不用品コーナーやくじ引き、秋の味覚を代表する「サンマ焼き」に舌鼓を打っていました。

このほか、フェスタ限定の「笹餅」や赤飯、いなり寿司、秋野菜の販売も行われ、通りがかったドライバーも車から降りて参加するなど、会場は終日賑わっていました。



昭和24年ころに使用されていた発動機の展示と実演



昭和40年型のニッサンセドリックも参加

第3回全国豆腐品評会
充てん豆腐のプレーンが8位

全国豆腐連合会などの主催で、9月30日から東京都内で開催された全国豆腐品評会の充てん豆腐の部で、厚真町産の大豆を使い、就労継続支援B型事業所里工房ほっとすで製造している大豆まると豆腐「雪ほたる」が8位となりました。

この部門には、都道府県の地方品評会で入賞した23の事業所が参加しました。

味・食感・香り・外観の4項目について、700点を満点として豆腐ソムリエなどの専門家による審査が行われました。

その結果、最高得点は、徳島県から出品された豆腐の556点で、「雪ほたる」は498点でした。



大豆まると豆腐「雪ほたる」

古里の味をお届けします

地方発送始めました！

厚真産の大豆を使用した、おからの出ない「大豆まると豆腐・雪ほたる」を地方発送します。

発送できる地域は、賞味期限の関係で、道内または東京周辺までとなります。

詰め合わせの内容などについては、ご希望により対応いたしますので、しゃべーるのレジ担当者にご相談ください。お電話でも受け付けます。なお、水曜日は休館日です。

(例) 豆腐×2個、厚揚げ×1個、
充てん豆腐×6個の詰め合わせ
※ゆうパックの80サイズで発送した場合

	道内	東京周辺
品代	1,460円	
箱代	240円	
送料	900円	1,280円
合計	2,600円	2,980円



情報ひろば

INFORMATION

☎：電話

✉：Eメール

🏠：ホームページ

パソコン講習を行っています

12月は初級者向け2コース（インターネットの検索とメール、ワード2010で作る文書初級）、中級者向け2コース（ワード2010で作る文書中級、パワーポイントを使って発表資料作成）、の計4コースを実施予定です。

■講習の日程・受講料など

詳しくは苫小牧地域職業訓練センターまでお問い合わせ下さい。

■問い合わせ

苫小牧地域職業訓練センター
(☎0144-5516622、
✉ http://www.tomakomai.ac.jp/)

生活、仕事、家計、家族の悩み相談のご案内

生活費が足りなくて困っている、就職したいけれど決まらないう、借金の返済で生活が圧迫されている、子どもが引きこもっているなど現在の生活にお困り方のご相談を広く受け付けます。

■日時

11月20日(月) 13時～14時

■会場

総合福祉センター1階 第一

会議室

■問い合わせ

生活就労サポートセンターいぶり(☎0120-0910783)

季節労働者向け出張窓口のご案内

通年雇用化をめざす季節労働者の方々に当協議会の各事業の説明と参加登録の受け付けをします。

■日時

11月26日(日) 10時～16時

■会場

総合福祉センター青年室

■参加料 無料

■予約 不要

■持ち物

①季節雇用を証明する書類(雇用されている方：雇用保険資格取得等確認通知書または雇用保険被保険者証、離職中の方：雇用保険特例受給資格者証および雇用保険被保険者離職票(1・2) ※平成27年4月1日以降に離職した方に限る)

②身分証明書(運転免許証、健康保険証、住民票のいずれか1点)

③印鑑(シャチハタ不可)

■問い合わせ

東胆振・日高・平取地域

通年雇用促進支援協議会(☎0144-3415521)

年末調整事務担当者説明会

平成29年分の年末調整のしかたや各種書類の記入方法について説明会を開催します。

■日時

11月20日(月) 13時30分～

■会場

総合福祉センター青年室

■問い合わせ

苫小牧税務署(☎0144-3213165)、総務課税務グループ(☎2712481)

〈年末調整〉

勤務先に諸控除の申請を給与所得者の所得税および復興特別所得税は、通常、事業所が行う年末調整で精算されます。

平成29年中に扶養親族などに異動があった方や保険料(生命、地震など)を支払った方は、諸控除の申告書を勤務先に提出してください。

■問い合わせ

国税庁(☎ http://www.nta.go.jp)、苫小牧税務署(☎0144-3213165)

自衛官等募集

問い合わせ

自衛隊札幌地方協力本部 苫小牧出張所
☎0144-32-3725

自衛官候補生

○応募資格

平成30年4月1日現在18歳以上27歳未満の者

○受付期間

年間を通じて行っています

○試験日程

11月18日(土)～11月20日(月)のいずれか1日

【試験種目】筆記試験(国語、数学、社会、作文、適性検査)、口述試験、身体検査

高等工科学校生徒

○応募資格

平成30年4月1日現在15歳以上17歳未満の者

○受付期間

平成30年1月9日(火)まで(締切日必着)

○試験日程

第1次試験…平成30年1月20日(土)

【試験種目】筆記試験(国語、社会、数学、理科、英語、作文)

第2次試験…平成30年2月1日(木)～4日のいずれか1日



12月1日は、世界エイズデー

UPDATE! エイズのイメージを変えよう

12月1日は「世界エイズデー」です。世界エイズデーとは、エイズまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を図ることを目的として、1998年に世界保健機関(WHO)が定めています。

エイズはHIVウイルス感染による病気で、性行為などで感染する可能性があります。感染者は年々増加していますが、感染しても自覚症状がないため、検査を受けないと感染に気づきません。

苫小牧保健所では、世界エイズデーに合わせて、通常月3回実施している日中のHIV抗体検査に加えて夜間検査を実施します。検査は原則匿名・無料、90分後に結果が分かります。あなたにとあなたの大切な人を守るためにHIV検査(エイズ検査)を受けましょう。(予約制)

日時：12月5日(火) 9時～21時
(受付は18時まで)

場所：苫小牧保健所

内容：HIV抗体検査(迅速検査)

予約・問い合わせ

苫小牧保健所エイズ相談専用電話 ☎0144-35-7474

※当日予約は18時まで

遺言・相続セミナーを開催します

司法書士による相続セミナー
および公証人による遺言セミナーを開催します。

■日時

11月27日(月) 13時30分～15時30分

■場所

札幌法務局苫小牧支局 2階
会議室(〒053-0018
苫小牧市旭町3丁目3番7号
苫小牧法務総合庁舎)

■演題

①司法書士による相続セミナー(13時30分～50分程度)、②公証人による遺言セミナー(14時30分～50分程度) ※どちらか一方でも参加可能

■申し込み(要予約)

札幌法務局苫小牧支局(☎0144-347151)

電気メーターに有効期限があることをご存知ですか

取引や証明に使用される電気メーターは検定が必要であり、その有効期限が定められています。

有効期限は、電気メーターに付されたラベルや検定票で確認してください。

ラベルや検定票がないものや

有効期限が切れた電気メーターは、使用できません。

■問い合わせ

日本電気計器検定所北海道支社(☎011-66812437)、北海道経済産業局資源エネルギー環境部電力事業課(☎011-7091755)

11月は労働保険適用促進強化月間です

事業主の皆さん、労働保険の加入はお済みですか。労働保険に加入して、従業員の方々が安心して働ける職場にしましょう。

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定、福祉の増進等を図ることを目的に、国が直接管理運営している保険です。農林水産業の一部を除き、労働者を1人でも雇用する事業については、法人・個人を問わず加入が義務づけられています。

■問い合わせ

厚生労働省北海道労働局総務部労働保険徴収課(☎011-70912311)、ハローワーク苫小牧(☎0144-3215221)、苫小牧労働基準監督署(☎0144-333

17396)

お子さまの教育資金を国の教育ローンがサポート

「国の教育ローン」は、高校、短大、大学、専修学校、各種学校や外国の高校、大学等に入学・在学するお子さまをお持ちのご家庭を対象とした公的な融資制度です。

■融資額

お子さま1人につき350万円以内

■金利
年1.81% ※母子家庭の方などは年1.41%(平成29年10月12日現在)

■返済期間
15年以内 ※母子家庭の方などは18年以内

■使い道
入学金、授業料、教科書代、アパート・マンションの敷金・家賃など

■問い合わせ
教育ローンコールセンター(☎0570-008656)ナビダイヤル)または☎03-5321-8656、インターネットで「国の教育ローン」で検索してください。

男女平等参画苦情処理委員制度

北海道男女平等参画推進条例第19条に基づき設置された苦情処理委員が、道民の皆さんからの男女平等参画に関する苦情等の申出を、公平・中立な立場に立って、適切・迅速に処理します。

苦情処理委員会の処理

- ・申出をされた方に、助言をします。
- ・道の施策についての苦情のときは、調査の上、関係する道の機関に対し意見を述べます。

申し出ることができる苦情等

- ・男女平等参画に関する道の施策についての苦情
- ・男女平等参画を阻害すると認められるもの(セクシュアル・ハラスメント、女性への暴力、その他性別を理由とするあらゆる差別的な取扱いなど、性別による権利の侵害)

○郵送・ファクス▷書面に次の事項を記載して、申出窓口に郵送またはファクスで送付してください。
①住所、氏名、電話番号 ②申出の内容およびその理由 ③その他参考事項(他の制度への手続の有無(申出事項について行政不服審査、訴訟などを行っているか)など)

○持参▷記載した書面を持参してください。

○インターネット▷http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/dms/djb/johomepage/moushideseido.htm/

※匿名の相談や電話など(書面によらない)の申出は受け付けていません。
※申出書様式は、申出窓口にも備え付けていますが、申出に必要な事項が記載されていれば、申出書様式と異なる様式でも受け付けます。

北海道環境生活部くらし安全局道民生活課男女平等参画グループ

住所 〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

電話 011-204-5217 ファックス 011-232-4820

※または、最寄りの総合振興局・振興局の保健環境部環境生活課

地方税の申告は eLTAX で!

eLTAXは、地方税における手続きをインターネットを利用して電子的に行うシステムです。

手続きは自宅やオフィスから 複数の地方公共団体へまとめて一度に送信 eLTAXのサービスは無料

国と地方にそれぞれ提出する義務のある源泉徴収票・給与支払報告書を一括して、eLTAXで一元的に送信することができます。

これにより、PCdeskで給与支払報告書と源泉徴収票の統一様式に1回入力いただくだけで、給与支払報告書と源泉徴収票のそれぞれのデータが作成され、給与支払報告書のデータが市区町村に、源泉徴収票のデータが国税庁に、提出できます。

eLTAXに関する、詳しい情報はホームページをご覧ください ▶http://www.eltax.jp/

ヘルプデスクへのお問い合わせ ▶☎0570-081459

eLTAXをご利用できる時間 ▶8:30~24:00
※土日祝、年末年始12/29~1/3は除く

一般社団法人 地方税電子化協議会

冬の交通安全運動
11月11日(土)～11月20日(月)

運動の重点

- 高齢者の交通事故防止
- 凍結路面等のスリップによる交通事故防止
- 飲酒運転の根絶

厚真町交通安全推進協議会

マチの善意



町国保料 今月の納期

科 目	納 期
固定資産税 第3期	11月30日(木)
国民健康保険料 第3期	

お支払には、便利な口座振替をご利用ください。

問い合わせ 総務課税務グループ ☎27-2481

12月の運転免許証更新時講習の日程

苫小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習(優良)の日程をお知らせします。

このほかの講習日程(一般、違反、初回)については、下記までお問い合わせください。

10:30~11:00	1日(金)、4日(月)、6日(水)、11日(月) 13日(水)、15日(金)、18日(月)、20日(水) 22日(金)、27日(水)、28日(木)
13:30~14:00	8日(金)、19日(火)
15:30~16:00	12日(火)、21日(木)

問い合わせ
(一社)苫小牧地区交通安全協会 ☎0144-33-1458

あつま未来箱・インターネットでの
意見等受理状況

厚真町をより良い町にするため、皆さまのご意見などをお寄せください。今後の町政の参考にさせていただきます。

○平成29年10月受理件数
インターネット2件/未来箱6件

【あつま未来箱】

厚真町役場本庁舎、総合ケアセンターゆくり、青少年センター、厚南会館、あつまクリニック、桂歯科クリニック、厚真歯科の町内7カ所に設置されています。



あつま未来箱

【電子意見箱】

自宅から簡単に意見を投稿することができます。町公式ホームページに設置されている「お問い合わせ」からご利用ください。

町ホームページ
http://www.town.atsuma.lg.jp/office

【電話・ファックス】

まちづくり推進課 企画調整グループ
☎27-3179 FAX 27-2328

編集後記

今月は、厚幌ダム湛水式や町商工会青年部50周年記念式典など、節目となる大きな出来事がたくさんありました。

厚真町の歴史的瞬間に、自分が立ち会えたことは、広報マンとして胸が高鳴りました。(夢)



まちの
アイドル

＝ NO.416 ＝



佐藤 ^{たくと} 拓斗くん



菊地 ^{みれい} 美玲ちゃん



大垣 ^{けんしん} 謙心くん



飯田 ^{たくみ} 拓充くん

まちのアイドル
写真募集

3歳以下のお子さんの写真を募集しています。
住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、両親の氏名(ふりがな)、
電話番号を明記の上、まちづくり推進課企画調整グループへ。
メールの場合は kikaku@town.atsuma.lg.jp まで。